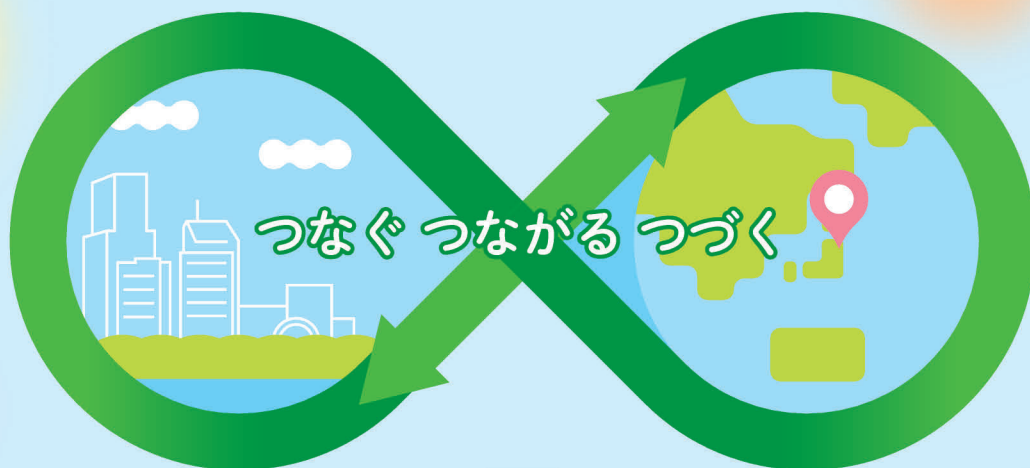


仙台防災未来フォーラム2023

主催/仙台市 後援/宮城県、東北大学災害科学国際研究所



テーマ

ここから広げる
防災が身近な世界と未来



2023年

3/4



9:30~16:30

仙台国際センター展示棟ほか
(地下鉄東西線「国際センター駅」下車)

「仙台防災未来フォーラム2023」は、東日本大震災の経験や教訓を未来につなぐため、発表やブース展示、ワークショップなどを通じて市民のみなさまが防災を学び、日頃の活動を発信できるイベントです。

入場
無料

▶▶▶
詳しくは中面をご覧ください

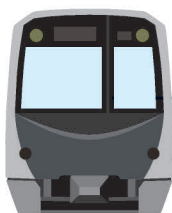
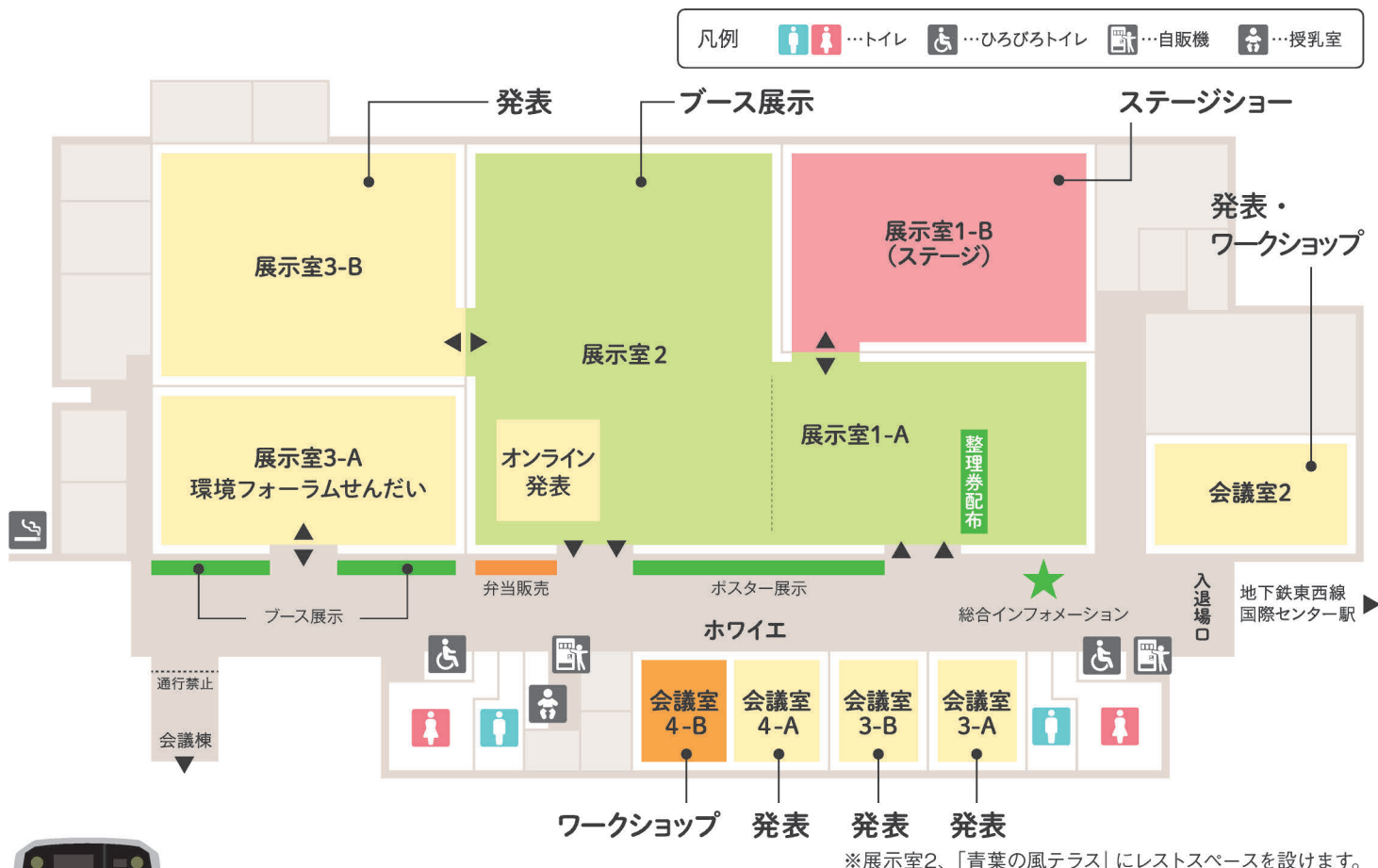
本パンフレットは再入場時に必要です

受付時にお渡しする本パンフレットは、再入場の際にご提示いただく必要がありますので、紛失などにお気をつけいただくようお願いいたします。

目次

会場レイアウト図	1	ブース・ポスター展示	5
タイムスケジュール	2	関連イベント /	7
発表 / オンライン発表	3	新型コロナウイルス感染防止について /	
ワークショップ / ステージショー / その他	4	来場者アンケートほか	

会場レイアウト図 (仙台国際センター展示棟)



国際センター駅「青葉の風テラス」

仙台防災未来フォーラム2023期間中は、駅舎内でも各種プログラムを実施します



仙台国際センター設備について

- 無料Wi-fiがご利用いただけます。
※専用ID・パスワードは、会場でご案内しております。
- 会場設備
 - 車椅子用トイレ (ひろびろトイレ、おむつ交換台あり)
 - 授乳室
- 館内での喫煙はできません。
展示棟の屋外「喫煙コーナー」をご利用ください。

会場でお弁当を販売します! (仙台国際センター展示棟 ホワイエ)

「仙台防災未来フォーラム2023 サバ・メシ弁当」 100個限定

■販売開始時間: 10時00分〜 ■お弁当価格1,000円(税込)



サバ・メシは、災害を生き延びる(サバイバル)ための「非常食」の略。東日本大震災以降、Date fmが発行している「サバ・メシ防災ハンドブック」は防災にかかわる情報や宮城の学生考案のレシピを紹介しています。今回はそのレシピを「仙台防災未来フォーラム2023」のオリジナル弁当にアレンジしてお届けします。

※イメージ (内容が一部変更になる場合がございます) ※なくなり次第終了となります

10:00~13:45まで国際センター駅2階「青葉の風テラス」飲食スペースを開放しています

タイムスケジュール ※プログラム毎の詳細については、次ページ以降をご確認ください

3/4 土

…発表
…ワークショップ
…ステージショー
…ブース・ポスター展示

9:30 10:00 11:00 12:00 13:00 14:00 15:00 16:00 16:30

展示室1-A,2	9:30~16:30 ブース・ポスター展示						
ホワイエ	9:30~16:30 ブース・ポスター展示						
展示室1-A (ワークショップ)	10:30~11:00 避難所のソーシャル ディスタンス・ ワークコーナー ①		12:30~13:00 避難所のソーシャル ディスタンス・ ワークコーナー ②	13:30~14:00 避難所のソーシャル ディスタンス・ ワークコーナー ③		15:00~15:30 避難所のソーシャル ディスタンス・ ワークコーナー ④	
展示室1-B (ステージ)	11:00~11:30 あつこおねさんと 一緒に 防災を学ぼう!	12:00~12:30 エシカル・ サステナブル ファッション ショー	13:00~13:30 【出張版!】 おりはらアドバイザー の3分間 防災ちゃんねる	14:00~14:30 蝶野正洋 防災減災 トークショー	15:00~15:45 Voice〜 リーディング・ライブ 「沿岸部の物語を 伝える。語りを聞く」 七郷地域編	16:00~	クロージング
展示室3-A	環境フォーラムせんだい						
	10:00~11:15 杜の都を潤した 四ツ谷用水フォーラム	12:00~12:30 環境× クイズ①	13:00~13:30 非常時における 人々の孤立を防ぐ ツールの提案	14:00~14:30 環境× クイズ②	14:45~16:00 【環境社会実験】 未来プロジェクト in仙台 企画発表		
展示室3-B	東北大学災害科学国際研究所連携シンポジウム						
	10:00~12:00 東北大学災害科学国際研究所 「東日本大震災メモリアル シンポジウム 2023」		13:00~14:30 災害レジリエンスの 共創にむけて		15:00~16:15 レジリエント・コミュニティの 創生を目指して —イオン防災環境都市創生 共同研究部門の活動—		
会議室2	10:00~12:00 SDGs×防災×杜の都 シンポジウム		12:45~14:45 あれから12年スペシャルPart2 —人の口から人の心に伝える— みんなの災害体験を100年後 の人たちへ				
会議室3-A	10:00~10:45 つながり×役割×デザインで 防災力を高める —Open Village ノギシタでの取り組み—	11:30~13:00 音楽のチカラで広げる 心の復興		13:45~15:45 備える防災とSDGs			
会議室3-B	10:00~12:00 脱炭素都市の実現に向けた 取り組みについて		12:45~13:15 避難所生活空間の改善と 平時の普段使いを目的とした 避難所間仕切り家具 「FUDAN-GI」について	14:00~15:30 外国人住民と共に考える、 多文化共生時代の地域防災			
会議室4-A	10:00~11:30 基礎から学ぶ仙台防災枠組		12:15~14:15 多様な視点で取り組む防災力UP講座 発信!中学生がつくる防災宣言 —明日に備えて				
会議室4-B	10:00~10:45 災害時の ボランティア活動	11:30~12:30 今日から実践できる「防災1アクション」 を持ち帰る簡単ワークショップ —南三陸のケーススタディを活かして 【一般編】—	13:15~14:15 仙台防災枠組を それぞれの 防災・減災活動に 役立たせるために	15:00~15:30 阿部清人先生の 防災エンズショー			
国際センター駅2F 「青葉の風テラス」		10:00~13:45 飲食スペース		14:15~15:45 3.11から今を見つめる —災害を乗り越える文化を 身に付けよう—			



発表

展示室・会議室

PRESENTATION

各出展団体の分類は、右記の色分けでご確認ください。●…復興・次世代への継承 ●…防災・減災 ●…環境 ●…仙台防災枠組2015-2030

会議室2	SDGs×防災×杜の都シンポジウム ● 仙台市政策調整課/公益社団法人仙台青年会議所 (時間) 10:00~12:00 (定員) 96名 仙台市は、「世界に誇る防災環境都市」をテーマに、令和2年にSDGs未来都市に選定されました。地域発展の鍵となる地元企業を対象に、SDGsの重要性や防災への備えについて、事例発表を交えながら、一緒に意義を考えます。
	つながり×役割×デザインで防災力を高める -Open Village ノキシタでの取り組み- ● Open Village ノキシタ (時間) 10:00~10:45 (定員) 48名 ノキシタは、人と人とのつながりで社会課題を解決するまちづくりに取り組んでいます。地域で生まれ育った学生と連携して進めているコミュニティづくりと防災力向上への取り組みについてご紹介します。
	音楽のチカラで広げる心の復興 ● 東北創価学会 (時間) 11:30~13:00 (定員) 48名 当会の青年代表・音楽隊や、音楽団体の方をお招きし、パネルディスカッションを行います。「音楽や文化のチカラによる心の復興」にフォーカスし、参加者の皆さまと考え、また思いを深めます。
会議室3-A	備える防災とSDGs ● 一般社団法人SDGsとうほく (時間) 13:45~15:45 (定員) 48名 SDGsの視点で個人・生産者・企業の立場で「備える防災」について、ゲストスピーカーと会場の参加者と一緒に「できるアクション」を考えます。
	脱炭素都市の実現に向けた取り組みについて ● 仙台市地球温暖化対策推進課 (時間) 10:00~12:00 (定員) 48名 温室効果ガス排出量が実質ゼロとなる脱炭素都市の実現に向けた、再生可能エネルギーの活用の意義や、導入事例等について紹介します。
	避難所生活空間の改善と平時の普段使いを目的とした避難所間仕切り家具「FUDAN-GI」について ● 一般社団法人ヒトレン (時間) 12:45~13:15 (定員) 48名 ヒトレンでは2022年1月に避難所における生活空間の改善を目的とした国際設計コンペを開催しました。そのコンペで最優秀賞を受賞した岡山県立大学の畠和宏研究室と共同開発中の避難所間仕切り家具「FUDAN-GI」を紹介します。発表では、実際にベンチとなっている状態から避難所間仕切りへと変わる組立での実演を予定しております。
会議室3-B	外国人住民と共に考える、多文化共生時代の地域防災 ● 公益財団法人仙台観光国際協会 (SenTIA) (時間) 14:00~15:30 (定員) 48名 仙台市に暮らす外国人住民は年々増加傾向にあり、外国人を交えた地域防災の推進が課題となっています。ワークショップを通して、外国人住民と共に多文化共生時代の地域防災について考えます。
	基礎から学ぶ仙台防災枠組 ● 東北大学災害科学国際研究所/仙台市防災環境都市推進室 (時間) 10:00~11:30 (定員) 48名 「仙台防災枠組2015-2030」採択の経緯や概要を解説するほか、日頃から防災に携わる方々による活動事例発表を行います。
	多様な視点で取り組む防災力UP講座 発信!中学生がつくる防災宣言-明日に備えて ● 特定非営利活動法人イコールネット仙台 (時間) 12:15~14:15 (定員) 48名 宮城県内の中学生が、地域を超えて「わたしと防災」「わたしと地域」などをテーマに話し合いを深め、一人ひとりが明日への行動についていけることができるよう、参加者とともに「わたしたちの防災宣言」をつくり上げていきます。
展示室3-A 環境フォーラムせんだい内	杜の都を潤した四ツ谷用水フォーラム ● 仙台市環境共生課 (時間) 10:00~11:15 (定員) 60名 伊達政宗公が城下町の防火用水・生活用水等のために整備した四ツ谷用水について、歴史や水環境を知るDVD上映や講演、周知と承継をすすめる市民団体の活動紹介などを行います。
	環境〇×クイズ ● 環境フォーラムせんだい実行委員会 (時間) ①12:00~12:30 ②14:00~14:30 (定員) 60名 環境フォーラムせんだい実行委員会(環境に関する活動をしている市民団体やNPO、企業、学生団体などから構成)のメンバーが考えた、環境に関する様々な〇×クイズを実施します。
	非常時における人々の孤立を防ぐツールの提案 ● 仙台白百合学園高等学校 (時間) 13:00~13:30 (定員) 60名 LGBTQIAの理解のための活動と、防災を通して地域内の孤立をなくすことを目標とした発表を行います。またLGBTQIAについての情報を載せたパンフレット、すべての人に向けたやさしい日本語を使った防災パンフレットを展示します。
	【環境社会実験】未来プロジェクトin仙台 企画発表 ● FEEL Sendai (【環境社会実験】未来プロジェクトin仙台) (時間) 14:45~16:00 (定員) 60名 ホタルの保全活動や楽器の弦のリサイクルなど、環境に配慮した行動を社会に広げる4つの企画の実施状況を紹介いたします。
「東北大学災害科学国際研究所連携シンポジウム」	
展示室3-B	東北大学災害科学国際研究所 「東日本大震災メモリアルシンポジウム 2023」 ● 東北大学災害科学国際研究所 (時間) 10:00~12:00 (定員) 180名 東日本大震災以後とわけコロナ禍という特異な社会環境にある現在、災害時の人びとの生命、身体的・精神的健康を支える医療や避難所体制の進化を多角的視点から論じ、これからの被災者支援のあり方について理解を深めます。
	災害レジリエンスの共創にむけて ● 東北大学災害科学国際研究所災害レジリエンス共創センター (時間) 13:00~14:30 (定員) 180名 災害レジリエンス共創センターは、多様な主体との連携・共創により「防災総合知」を探求し、災害レジリエンスの向上のための活用を目的としています。本セミナーでは、本センターの成果報告を中心に、災害レジリエンスの共創に向けた取り組みと展望についての発表・議論を行います。
	レジリエント・コミュニティの創生を目指して -イオン防災環境都市創生共同研究部門の活動- ● 東北大学災害科学国際研究所 イオン防災環境都市創生共同研究部門 (時間) 15:00~16:15 (定員) 180名 本発表では、2021年にイオンモール(株)と公益財団法人イオン環境財団、東北大学災害科学国際研究所が設立した共同研究部門について、レジリエント・コミュニティの創生に向けた活動や今後の展望について報告します。



オンライン発表

録画映像を、会場および「仙台防災未来フォーラム2023」公式ホームページで公開いたします。

ONLINE

● 東日本大震災体験文集朗読会—あの日、あの時、私の記憶—

● 婦防みやぎの朗読会

● SDGs・ESD と防災・減災 2023 —仙台防災枠組をいかすには

● 一般社団法人 地域連携プラットフォーム

公式ホームページ
オンライン発表



ワークショップ

WORK SHOP

あれから12年スペシャルPart2
一人の口から人の心に伝えるー
みんなの災害体験を100年後の
人たちに

12:45~14:45 (会議室2)
●11月に開催した災害伝承イベントの第2弾!東日本大震災の体験を、朗読や映像、フリートークを交えイメージ豊かに伝えます。あの日の記憶を共有し自分ごととして考える、未来に備えるためのイベントです。
●あれからスペシャル実行委員会

3.11から今を見つめる
ー災害を乗り越える文化を
身に付けようー

14:15~15:45
(国際センター駅2階「青葉の風テラス」)
●3.11以降、自分や周囲で「何が生まれ」「何が無くなり」「何が変わったか」を参加者の皆さんが互いに思い出し・語り合っていたくワークショップを開催します。
●仙台市防災環境都市推進室

**避難所のソーシャルディスタンス・
工作コーナー**

整理券配布
(展示室1-A)
① 10:30~11:00
② 12:30~13:00
③ 13:30~14:00
④ 15:00~15:30
●避難所の課題を解決する段ボール製品の展示や段ボールを使った子供向けの工作ワークショップを行います。災害時の段ボール活用のアイデアを学ぼう!
●今野梱包(株)



災害時のボランティア活動
10:00~10:45 (会議室4-B)
●災害時に立ち上がるボランティアセンターを知っていますか?ボランティアセンターのアレコレを紹介します!!
●社会福祉法人仙台市社会福祉協議会

**仙台防災枠組をそれぞれの
防災・減災活動に役立
たせるために**
13:15~14:15 (会議室4-B)
●仙台防災枠組をそれぞれの防災活動に役立たせるために、仙台防災枠組の分かりやすい解説と感染対策に配慮したワークショップをします。内容も個人ワークのパートと、さらに深めるパートで前者だけでも参加可能です。
●一般社団法人 地域連携プラットフォーム

**阿部清人先生の
防災エンスショー**
15:00~15:30 (会議室4-B)
整理券配布
●誰にでもわかりやすい、科学実験を交えた防災・環境ワークショップ。阿部清人先生とともに、実際に手を動かしながら学ぶ実験に参加いただけます。



今日から実践できる「防災1アクション」を持ち帰る
簡単ワークショップー南三陸のケーススタディを活かして【一般編】ー
11:30~12:30 (会議室4-B)
●自然災害はいつでもどこで起こるかわからず、日常では考えられない状況になります。危険から自分の命を守ること等について、地域住民の証言映像を視聴し参加者で話し合い、防災アクションを持ち帰っていただきます。
●南三陸311メモリアル(一般社団法人 南三陸町観光協会)

ステージショー

STAGE SHOW

**あつこおねえさんと一緒に
防災を学ぼう!**
11:00~11:30
整理券配布
NHK「おかあさんといっしょ」第21代うたのおねえさん、小野あつこさんと一緒に防災を学ぼう!仙台市防災・減災アドバイザーが災害への備えをおねえさんに伝授!あつこおねえさんから歌のプレゼントもあるよ!



**エシカル・サステナブル
ファッションショー**
12:00~12:30
仙台市内の学生による、近年話題のエシカルやサステナブルなどの環境意識や、防災をテーマとしたファッションショーを開催します。
※イメージ写真です



**蝶野正洋
防災減災トークショー**
14:00~14:30
整理券配布
(公財)日本消防協会「消防応援団」&(公財)日本AED財団「AED大使」として、防災活動のPRに努めているプロレスラーの蝶野正洋さんが、もしもの時に役に立つ救急救命の基本をお話するトークショー!



【出張版!】おりはらアドバイザーの3分間防災ちゃんねる
13:00~13:30
仙台市公式動画チャンネル「せんだいTube」で公務員ユーチューバーと防災まさむね君のコンビが繰り広げる「いつでも、どこでも、手軽に学べる防災コンテンツ」をリアルパフォーマンスでお届けします。
●仙台市減災推進課

**Voice~リーディング・ライブ「沿岸部の物語を伝える、
語りを聞く」七郷地域編**
15:00~15:45
仙台市東部沿岸部にある七郷地域にまつわる伝承や物語を、仙台を中心に活躍する舞台俳優や音楽家が朗読劇として上演します。
●せんだい3.11メモリアル交流館

その他

**ためき探偵ジェリー
世界の防災クイズラリー**
9:30~16:30
会場の各地に設置された、クイズに答えながら世界の防災に関して学ぶことができるクイズラリーです。



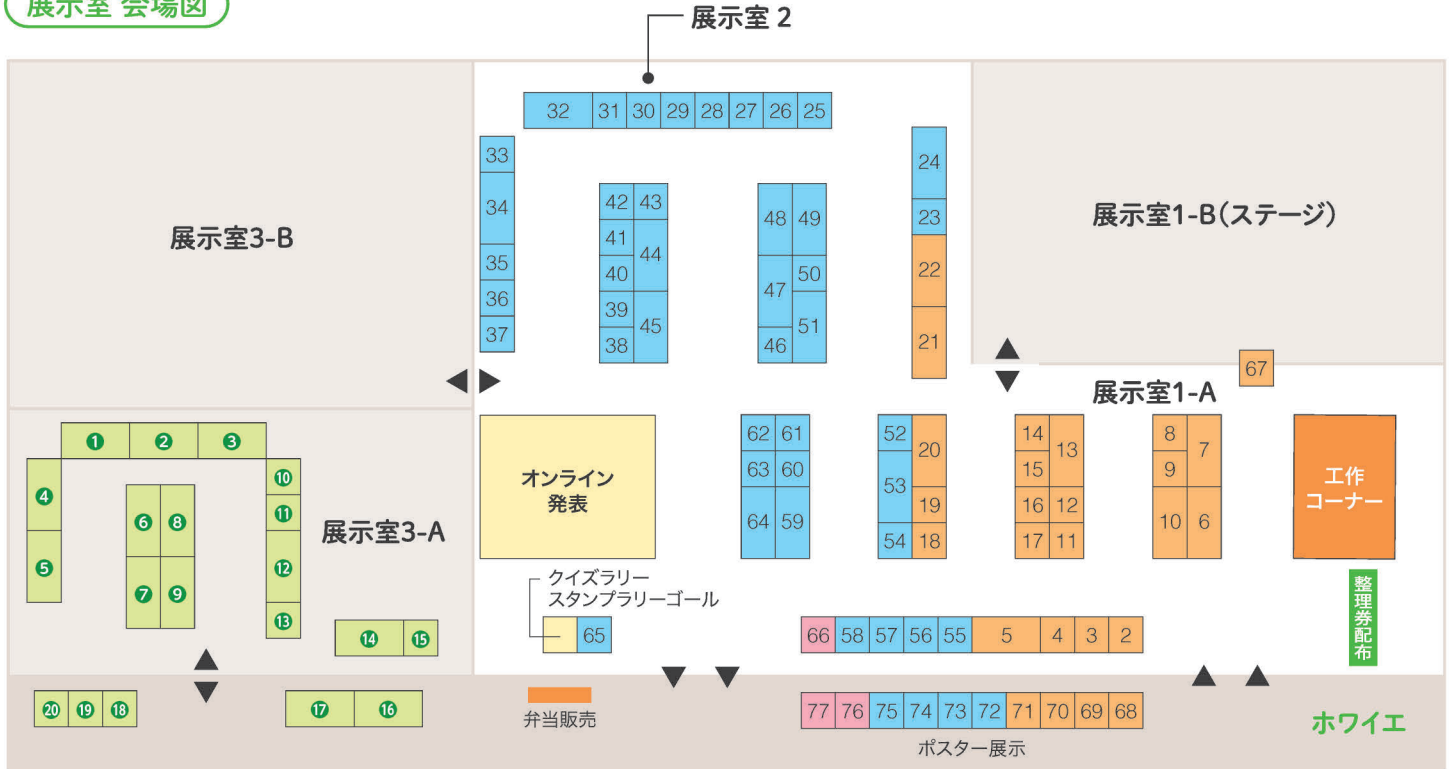
**Shachihata 目指そう、備え100%!
みんなで防災・減災スタンプラリー!**
9:30~16:30
会場内に防災に関する6ヶ所の設問パネルと回答スタンプがあります。専用台紙に回答をおしながら災害時の避難行動を疑似体験するスタンプラリーです。コンプリートした後はアドバイスとプレゼントの進呈があります。



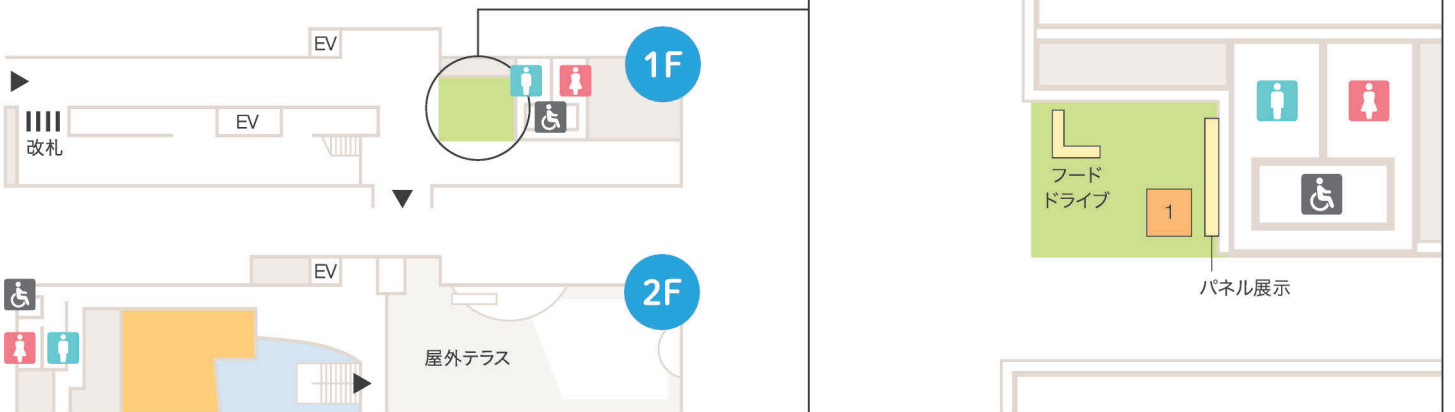
整理券配布 整理券配布 と記載のあるものは、各回開始45分前から整理券を配布します。配布場所/展示室1・2 出入口付近(予定)
※整理券をお持ちでない方は参加できません。予めご了承ください。※プログラムや出演者は変更になる場合がございます。最新の情報は、公式ホームページでご確認ください。



展示室 会場図



国際センター駅「青葉の風テラス」会場図



環境フォーラムせんだい (20団体) 団体一覧

① 古紙・古布を利用したの小物作り 特定非営利活動法人仙台・みやぎ消費者支援ネット	⑪ つくる責任、つかう責任～SDGsを学ぶ 花王グループカスタマーマーケティング
② ふだんの生活から備える習慣を みやぎ生活協同組合	⑫ SDGs 環境出前講話×SDGs教育プロジェクト ストップ温暖化センターみやぎ
③ 伊達の「四ツ谷用水」はエコであった 「四ツ谷の水を街並みに!」市民の会	⑬ 小さなでんきを体験してみよう! by MELON 公益財団法人みやぎ・環境とくらし・ネットワーク (MELON)
④ 端材木の実工作ワークショップ Social Academy 寺子屋	⑭ [環境社会実験]未来プロジェクト in 仙台 企画紹介 FEEL Sendai ([環境社会実験]未来プロジェクト in 仙台)
⑤ 地球のために いま 私達ができること 一緑のボタンを明日へ 地球の子舎	⑮ 杜々かんきょうレスキュー隊 プログラム紹介 FEEL Sendai (杜々かんきょうレスキュー隊)
⑥ 「太陽ってすごい!」地球温暖化についてみんなで考えてみよう。 みやぎ環境カウンセラー協会	⑯ 今こそ木材利用 一樹を活かして里山を守るー TSALL東北
⑦ 仙台の自然を知ろう ーみどりの杜からの自然だよりー せんだい農業園芸センター みどりの杜 (日比谷アメニス・日比谷花壇共同事業体)	⑰ 食べて!遊んで!木の実大作戦! 自然フィールドワーク研究会YAMO!
⑧ なるほど!天水桶とレインガーデン 雨水ネットワーク東北/仙台リバーズネット・梅田川/ NPO法人水・環境ネット東北	⑱ エコクラフトでオリジナルストラップを作ろう! 仙台市家庭ごみ減量課(ワケルキャンパス)
⑨ 紙芝居やゲームで学ぼう「身近なところからはじめるSDGs」 NPO法人とうほく食育実践協会/仙台青葉学院短期大学	⑲ 「杜の都スタイル」ってなんだらう? 仙台市環境共生課
⑩ 持続可能なまちづくりに向けた市民センターの取組紹介 青葉区中央市民センター	⑳ ともにアクション!地球温暖化対策 ー地球温暖化とわたしたちができることー 仙台市地球温暖化対策推進課

ブース展示 (66 団体) 団体一覧		40	ペット同行避難について 仙台市動物管理センター (アニバル仙台) / NPO 法人エーキューブ
1	自助と共助、夢や希望を育む防災・安全の学習 ～七郷小学校の防災学習カリキュラム～ 仙台市立七郷小学校	41	「せんだい安心ナビ」を知ろう、使おうー精神障害や発達障害のある方向けのシミュレーションブックー 仙台市障害者支援課
2	「3.11 伝え続けるー未来のためにー」出張展 NHK 仙台放送局	42	難病患者として災害への備えー災害時の対応 (医療・避難・避難所など)ー NPO 法人 宮城県患者・家族団体連絡協議会
3	4月26日開幕! 第40回全国都市緑化仙台フェア 未来のせんだいーFeel green!ー 仙台市全国都市緑化フェア推進室	43	仙台市防災・減災啓発ギャラリー 仙台市減災推進課
4	「ふるさと」と「井土メダカ」をつなぐー震災から10年の物語 仙台市若林区/仙台市八木山動物公園	44	NPO 法人防災士会みやぎー防災・減災啓蒙活動の紹介ー 特定非営利活動法人 防災士会みやぎ
5	あなたのダイアリーー3.11からの10年の足あと、そしてこれからー 仙台市若林区保健福祉センター 家庭健康課	45	つながり×役割×デザインで防災力を高めるーOpen Village ノキシタでの取り組みー Open Village ノキシタ
6	3.11 東日本大震災 復旧・復興パネル展 宮城県土木部防災砂防課	46	官民連携を軸とした地域防災のDX推進ーAIとビッグデータを活用した被災リスクの可視化に向けた取り組みー 株式会社 JX 通信社
7	宮城県震災復興パネル展 宮城県復興・危機管理部復興支援・伝承課	47	今すぐできる水災害への備えー減災ツールのご紹介ー興味・関心を引き上げる子ども向けの防災教育 棟建設技術研究所/東北工業大学
8	宮城県図書館の震災伝承活動について 宮城県図書館	48	地震・津波から身を守るためにー気象庁から発表する情報についてー 気象庁 仙台管区気象台
9	3・11 震災文庫を読む 仙台市民図書館	49	防災ジオラマ展示ー若林地区編ー 仙台市若林区役所区民生活課
10	仙台市域の災害ー弥生時代から現代までー 仙台市博物館	50	マイマップ (地域防災マップ) 活用事例の紹介ー町内会、小中学校等での実践からー 認定 NPO 法人 防災・減災サポートセンター
11	Voiceー仙台市東部沿岸地域の伝承と物語 せんだい3.11メモリアル交流館	51	仙台市水道局ー災害に強い水道づくりー 仙台市水道局震災対策情報発信プロジェクトチーム
12	東北3県の伝承の取り組みと課題 公益社団法人3.11メモリアルネットワーク	52	物流企業が業務で使用する電動フォークリフトを災害時の給電拠点として 知らせる「電源ドナー」ーBCP・CSR/SDGsそしてESGの取り組み 協和運輸倉庫 (株) / (株) イーコース
13	(一財) 3.11 伝承ロード推進機構ー教訓が、いのちを救う。ー 一般財団法人3.11 伝承ロード推進機構	53	我が家は地震に大丈夫?ー戸建木造住宅の耐震化とブロック塀等の安全対策についてー 仙台市建築指導課
14	学生団体の災害ボランティアとその継続性 兵庫県立大学学生災害復興支援団体 LAN	54	仙台市の宅地の事前防災の取り組みについてー「宅地耐震化推進事業」と「宅地擁壁の支援制度」の紹介ー 仙台市宅地保全課
15	石巻市震災遺構門脇小学校・大川小学校の展示と防災学習プログラム 石巻市震災遺構門脇小学校・大川小学校	55	草の根技術協力事業を通じた防災の取り組み 独立行政法人国際協力機構 JICA 東北
16	命を守り、海と大地と共に生きるー二度と東日本大震災津波の悲しみをくり返さないためにー 東日本大震災津波伝承館 (いわて T S UNAMI メモリアル)	56	岩沼市で取組んだ被災者支援の知見や経験をパル市復興に繋げる 公益社団法人 青年海外協力協会
17	「3月12日はじまりのひん ーいつ、どこで、なにたべた?ー」 3がつ11にちをわすれないためにセンター (せんだいメディアテーク)	57	防災を、日常に。ーmachico 防災部と一緒に、日々の暮らしに楽しく防災を取り入れよう!ー せんだいたウン情報 machico (株式会社 コーメディア)
18	「311」ゼミナール 教師を志す学生たちの震災学習記録 宮城教育大学	58	「防災・アウトドア術と車中泊術、ー災害から守る知識、技術ー」 東北アウトドア情報センター
19	「つなげる・つたえる・つづける3.11」ーコロナ禍での取り組みー 尚絅学院大学 ボランティアチーム TASKI	59	避難所生活空間の改善と平時の普段使いを目的とした避難所間仕切り家具「FUDAN-GI」について 一般社団法人 ヒトレン
20	東日本大震災から10年 未来へ思いを紡ぐ大学生プロジェクト2022 東北福祉大学 / 神戸学院大学 / 工学院大学 / 東北学院大学 / 桃山学院教育大学	60	仙台市津波避難広報ドローンについて 仙台市危機対策課
21	心の復興と希望の絆コンサート 東北創価学会	61	海上保安庁の防災対策について 海上保安庁 第二管区海上保安本部
22	女性たちの「手仕事」 仙台市沿岸編み会・縫い会/りんくる	62	通信のシームレス化についてー現有機材の有効活用ー アイコム株式会社
23	女性と防災まちづくり 仙台市男女共同参画課/公益財団法人せんだい男女共同参画財団	63	少ないパーツで簡単に組立可能 簡易組立パーテーション「床にドン」 東洋コルク株式会社
24	仙台ふるさとの杜再生プロジェクトー津波で失われたみどりの再生を目指してー 仙台ふるさとの杜再生プロジェクト連絡会議	64	1分で組立可能・水洗い可能・何度も繰り返し使用できる簡易組立ベッド「床にポン」 ウチヤマコーポレーション株式会社
25	減災・防災につながる植樹活動ー東日本大震災の津波被害地での海岸防災林の再生ー 公益財団法人イオン環境財団	65	楽しく学ぶ 防災・減災スタンプラリーー自助・共助・公助ー シヤチハタ株式会社
26	「地域貢献 お客様とともに…」 イオン東北株/マックスバリュ南東北株	66	SDGs と仙台防災枠組の関係 一般社団法人 SDGs とうはく
27	東北大学災害科学国際研究所イオン防災環境都市創生共同研究部門の活動 東北大学災害科学国際研究所 イオン防災環境都市創生共同研究部門	ポスター展示 (11 団体) 団体一覧	
28	結んで、繋いで: 防災・減災における産学連携の実践 東北大学災害科学国際研究所 地震津波リスク評価 (東京海上日動) 寄附研究部門	67	第1回 みやぎ災害伝承ポスターコンクール作品展示 宮城県復興・危機管理部復興支援・伝承課
29	災害レジリエンスの実現に向けてー災害研10年目の新たな取組ー 東北大学災害科学国際研究所	68	海浜エリア (東部沿岸地域) の今 仙台市若林区海浜エリア活性化企画室
30	東北大生だからこそできる伝承・防災活動ー「あの日」を知らない世代につなぐー 東北大学 SCRUM	69	震災の記憶と教訓を伝える「目に見える証」として 気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館
31	地域と大学が取り組む災害時避難の課題解決の取り組み 公立大学法人岩手県立大学	70	3.11 キャンドルナイトのあゆみ 3.11 キャンドルナイト実行委員会
32	非常時における人々の孤立を防ぐツールの提案 仙台白百合学園高等学校	71	東日本大震災慰霊復興大徳寺龍光院欠伸茶会並びにおとなと子どもの論語塾仙台寸松塾の活動記録 京都臨濟宗大徳寺龍光院 仙台寸松塾
33	非常食のご案内ーいのちをつなぐー 株式会社 SN 食品研究所 東北支店	72	地形に注目した新しい地域防災への取り組みー仙台市国見地区を事例としてー 東北福祉大学健康科学部医療経営管理学科 水本匡起ゼミ・チーム防災士
34	いつもともしも やさいぼうさいー野菜の非常食の防災ボックス・全国非常食アレンジレシピコンテストの紹介ー さくらんぼ農の防災やさん にしや (有限会社 西谷)	73	仙台市民センターの復興・防災の取り組み 仙台市民センター
35	災害時保存食用新アルファ米ーなめらか白がゆー 株式会社 はつらつ	74	無電柱化ポスター展 仙台市道路計画課
36	もしもの時に、いつもの味を。グリコの保存食 江崎グリコ株式会社	75	道路不具合通報システムー道路損傷通報アプリ FixMyStreet Japanー 仙台市道路保全課
37	Date fm サバ・メン防災ハンドブック2022ーそだてよう BOSAI の種ー Date fm	76	仙台市が SDGs 未来都市に選定されました 仙台市政策調整課
38	知っていますか? 災害時のこころのケア 仙台市精神保健福祉総合センター/はあとケアサークル YELL	77	World BOSAI Forum 2023 開催のお知らせ 一般財団法人世界防災フォーラム
39	「防災×健康づくり」の取組ー地域・企業・行政の連携による津波避難タワー等を活用した防災訓練ー 仙台市宮城野区家庭健康課		

防災備蓄を見直そう!食べきれない食品はフードドライブへ!

仙台市 フードドライブ

備蓄食料をそろえていたけれど、気が付けば賞味期限が切れていた…という経験はないでしょうか。この機会に防災備蓄の賞味期限を確認してみませんか?家庭や職場に眠っている食品をフードバンク団体などに寄付する活動「フードドライブ」を青葉の風テラスにて実施しています。

※回収品目など詳しくはWEBサイトをご確認ください。



World
BOSAI
Forum

日付:3月10日(金)~12日(日)
主催:WBF国内実行委員会及び
WBF国際実行委員会
会場:仙台国際センター

東北からBOSAIを世界に。

World BOSAI Forumは、東日本大震災を経験した東北の地で、災害で悲しむ人々をこれ以上増やしたくないという願いを込めて始めました。

詳細は [世界防災フォーラム2023](#) で検索



日付:3月4日(土)~13日(月)

東日本大震災から12年を迎える2023年3月、改めて当時の経験や教訓を学び、未来に向けた防災について一緒に考える、特別な10日間にしませんか?震災復興や防災への想いを持つみなさんが、さまざまな場所を舞台に、日頃の活動や防災への取り組みを発信します。ぜひこの機会に各地へ足を運び、防災・減災につながるヒントを見つけてください。

※長期間実施している取り組みもございます。WEBサイトからご確認ください。



新型コロナウイルス感染防止に関するご来場の皆さまへのお願いと会場内での取り組みについて

- ご来場の際はマスクの着用をお願いいたします。
 - 咳やくしゃみをする際は、マスク、ハンカチ、上着の袖等で口元を押さえる「咳エチケット」にご協力ください。
 - 会場内は入場制限(人数制限)をしております。ご入場までお待ちいただく場合がございます。
 - 各発表会場毎に定員があり、それを超える場合は、入室出来ません。
 - 会場入口にて非接触型の検温を実施し、37.5度以上の発熱がある場合はご入場をお断りする場合がございます。
 - ご入場時にアルコール製剤による手指の消毒をお願いいたします。(アルコールアレルギーのある方はご入場の際にお申し出ください)
 - 館内の空調や扉の開放などによる換気の強化を行うとともに、設置物等のこまめな消毒を徹底いたします。
 - スタッフもマスクを着用し、必要に応じて、フェイスシールドや手袋を着用いたします。また、検温の実施やこまめな手洗い、消毒、咳エチケットを徹底いたします。
 - 新型コロナウイルス感染症の発生に伴う仙台市の事業及び施設等の取り扱いに係るガイドラインに基づき、ご来場時にお客さま情報(住所・氏名等)を取得させていただきます。収集した個人情報は新型コロナウイルス感染者が発生した場合の感染経路追跡のために利用し、必要に応じて保健所等への提供を行う以外、他の目的で利用いたしません。
- ※感染拡大状況に応じて変更になる場合がございます。

来場者アンケート

今後の取り組みの参考にさせていただくため、アンケートにご協力ください。

右の二次元コードにより[みやぎ電子申請サービス]にアクセスいただくか、会場内で配布しているアンケート用紙に記入をお願いします。

記入いただいたアンケート用紙は、会場出口付近で回収いたします。

※回答は統計的に処理され、特定の個人が識別できる情報として公表されることはありません。

来場者アンケート
入力フォーム



フォーラムに関する詳細はホームページをご覧ください。事務局までお問い合わせください。

公式ホームページ

Facebook

仙台防災未来フォーラム2023 運営事務局

TEL:022-217-7851 (土日祝日を除く10時~17時) FAX:022-723-3210
E-mail:mirai-forum2023@sendai-resilience.jp

ホームページ <https://sendai-resilience.jp/mirai-forum2023/>

Facebook <https://www.facebook.com/sendai.bosaimirairforum>

